

平成 27 年 度

学 校 基 本 統 計
(学校基本調査報告書)

沖縄県企画部統計課

報告書利用上の注意

1. 本報告書の数値は、国立校を含めた数値を計上した。
2. 比率の算出にあたっては、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までとした。そのため構成比では、合計が100とならない場合がある。
3. 統計表の中の記号は、次のとおりとする。

- 「 … 」 調査の対象とならなかった場合
- 「 — 」 該当する数値がない場合
- 「 0.0 」 比率の算出において、単位未満の場合
- 「 △ 」 負の数の場合

4. 報告書に使用されている用語について

特別支援学級	学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒で編制されている学級 (特別支援学級)
長期欠席者	年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者
就園率(%)	$(\text{幼稚園修了者数} / \text{小学校第1学年児童数}) \times 100$
進学率(%)	$(\text{進学者数} / \text{卒業者総数}) \times 100$
就職率(%)	$(\text{就職者総数} / \text{卒業者総数}) \times 100$ 注：就職者総数には「就職進学者」及び「専修学校(専門課程)進学者及び 専修学校(一般課程)等入学者のうち就職している者」も含む

5. 教員数及び職員数の「本務者」には、臨時的任用・代替等教職員を含む。
6. 幼稚園、小学校、中学校における市町村は、管轄する教育事務所別に区分している。

※ 本報告書においては各調査項目の説明を省略しておりますので、学校基本調査に不案内の方は付録の調査票の様式を活用してください。

I 調査の概要

● 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。

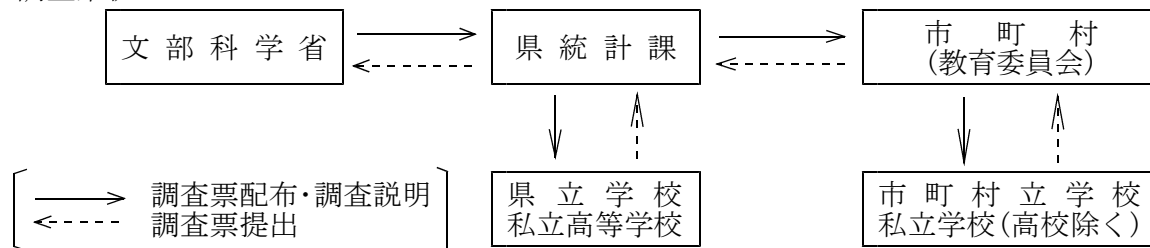
● 調査の期日 ----- 平成 27 年 5 月 1 日

● 調査の方法

1 調査の種類と報告義務者・作成者

- ① 学校調査票 ----- 学校の長
- ② 学校通信教育調査票 ----- 通信制課程を置く高等学校の長
- ③ 卒業後の状況調査票 ----- 学校の長
- ④ 学校施設調査票 ----- 公立の専修学校の長、私立学校の設置者
- ⑤ 不就学学齢児童生徒調査票 ----- 市町村教育委員会

2 調査系統



● 調査の範囲

- 1 学校調査 ----- 公・私立の幼保連携型認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校（通信制課程のみを置く高等学校を除く。）、特別支援学校、専修学校及び各種学校
- 2 学校通信教育調査 ----- 通信制課程を置く高等学校
- 3 卒業後の状況調査 ----- 公・私立の中学校と高等学校及び特別支援学校の中学部と高等部の平成 26 年度の卒業生。ただし、高等学校、特別支援学校の高等部にあつては平成 25 年度以前の卒業生で、大学（学部）・短期大学（本科）に入学を志願した者を含む。
- 4 学校施設調査 ----- 公・私立の幼保連携型認定子ども園、私立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校（通信制課程のみを置く高等学校含む）・特別支援学校、公・私立の専修学校及び各種学校
- 5 不就学学齢児童生徒調査 ----- 不就学の学齢児童及び学齢生徒

● 調査事項

学校教育法第 1 条に規定する学校、公・私立の幼保連携認定こども園、専修学校及び各種学校における学校数、学級数、在学者数、教職員数、卒業後の状況等

Ⅱ 調査結果の概要

《 学校調査 》

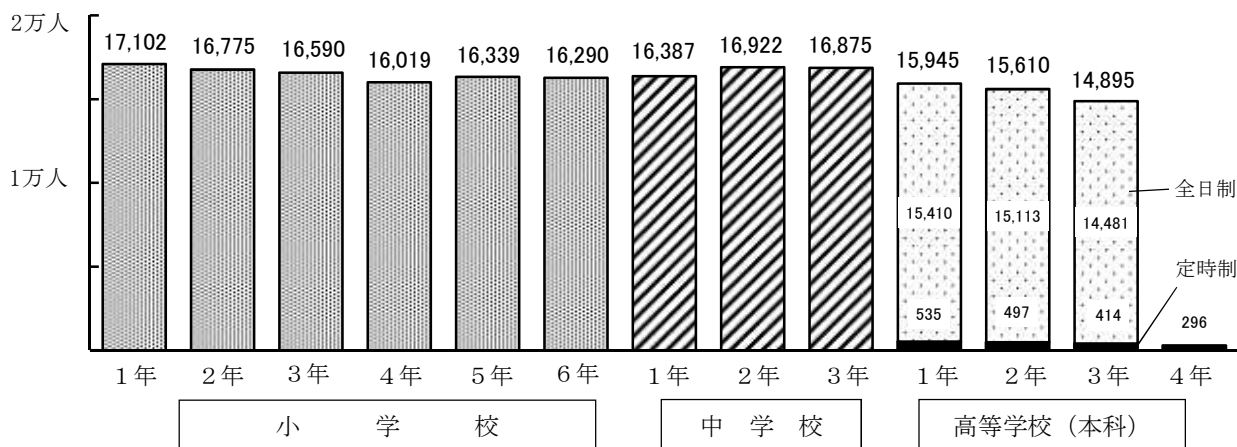
表1 総括表

平成27年5月1日現在

区 分		学校数	学級数	在 学 者 数			本 務 教 員 数			本 務 職 員 数	
				計	男	女	計	男	女		
幼稚園	公立	240	608	13,051	6,694	6,357	874	69	805	63	
	私立	32	141	3,955	1,924	2,031	279	15	264	88	
	計	272	749	17,006	8,618	8,388	1,153	84	1,069	151	
幼保連携型 認定こども園	公立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	私立	4	19	706	368	338	100	8	92	24	
	計	4	19	706	368	338	100	8	92	24	
小学校	国立	1	20	638	322	316	28	15	13	1	
	公立 (1)	269	3,909	97,297	49,705	47,592	5,785	1,819	3,966	1,255	
	私立	4	48	1,180	590	590	92	33	59	22	
	計 (1)	274	3,977	99,115	50,617	48,498	5,905	1,867	4,038	1,278	
中学校	国立	1	12	478	239	239	23	13	10	11	
	公立 (1)	149	1,667	47,539	24,491	23,048	3,555	1,794	1,761	584	
	私立	6	63	2,167	1,037	1,130	120	70	50	34	
	計 (1)	156	1,742	50,184	25,767	24,417	3,698	1,877	1,821	629	
高等学校	県立	全日	59	1,143	42,301 (66)	20,956 (66)	21,345 (0)	3,320	1,814	1,506	847
		定時	《6》 7	53	1,742	1,135	607	160	109	51	28
		計	60	1,196	44,043	22,091	21,952	3,480	1,923	1,557	875
	私立	4	…	2,769	1,569	1,200	147	108	39	60	
	計	64	1,196	46,812	23,660	23,152	3,627	2,031	1,596	935	
通信制 高等学校	県立 《2》	2	…	1,485	700	785	40	17	23	4	
	私立	2	…	3,402	1,173	2,229	47	29	18	12	
	計	4	…	4,887	1,873	3,014	87	46	41	16	
特別支援学校	県立 (2)	17	616	2,183	1,385	798	1,419	578	841	338	
専修学校	県立	—	…	—	—	—	—	—	—	—	
	私立	54	…	10,063	4,601	5,462	704	356	348	296	
	計	54	…	10,063	4,601	5,462	704	356	348	296	
各種学校	私立	39	…	1,508	774	734	139	65	74	62	

(注) 小学校・中学校・特別支援学校数の () は、学校数のうち分校の数。
 公立小学校・中学校には、それぞれ小中併置校を含む。
 県立高校全日制在学者数の () 内は、在学者のうち専攻科の人数。
 県立高校定時制学校数の 《 》 内は、全日制との併置校の数。
 通信制高等学校数の 《 》 は、定時制との併置校の数。

図1 学年別児童生徒数



1 幼稚園

(1) 園数 (表2、図2)

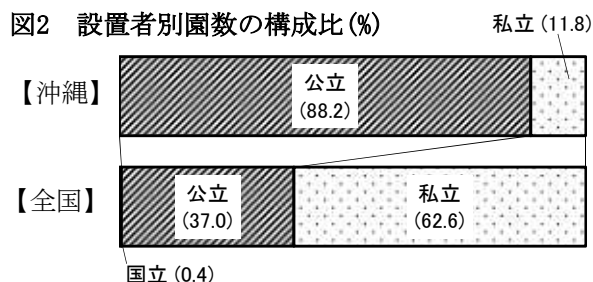
園数は272園 (本園のみ) で前年度より4園減少した。

設置者別園数は、公立が240園 (構成比88.2%)、私立は32園 (同11.8%) となっており、公立幼稚園の占める割合は全国平均37.0%を大きく上回っている。

表2 設置者別園数

区分	計	公立	私立				
			計	学校法人	宗教法人	個人	その他
平成23年度	277	241	36	30	4	2	-
24	276	241	35	30	3	2	-
25	274	239	35	31	2	2	-
26	276	240	36	33	1	1	1
27	272	240	32	30	1	1	-

図2 設置者別園数の構成比 (%)



(2) 在園者数 (表3、図3、図4)

在園者数は17,006人 (男子8,618人、女子8,388人) で、前年度より917人減少している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く12,266人 (構成比72.1%)、次いで4歳児が3,419人 (同20.1%)、3歳児が1,321人 (同7.8%) となっており、全国値と比べて3・4歳児の占める割合が低く、5歳児の占める割合が高くなっている。

また、在園者を設置者別に見ると、公立が13,051人 (構成比76.7%)、私立が3,955人 (同23.3%) と、公立の占める割合が全国値を大きく上回っている。

図3 年齢別在園者の構成比 (%)

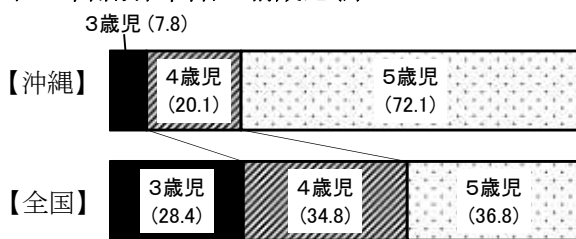


図4 設置者別在園者の構成比 (%)

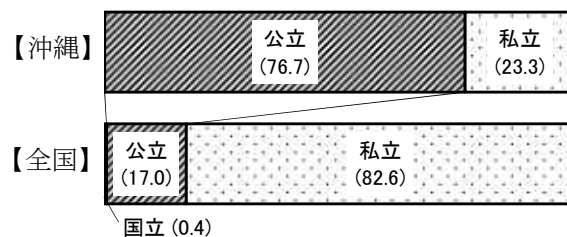


表3 設置者別・年齢別在園者数

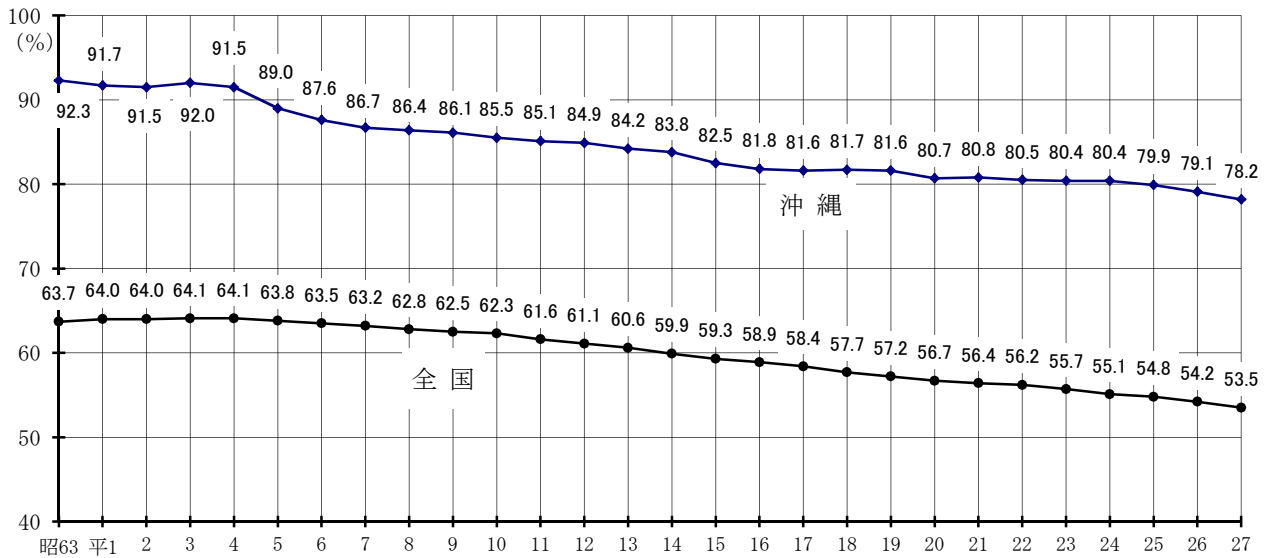
区分	計				公立			私立				
	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児
平成23年度	17,106	1,321	3,026	12,759	13,015	20	1,578	11,417	4,091	1,301	1,448	1,342
24	17,723	1,393	3,139	13,191	13,467	23	1,675	11,769	4,256	1,370	1,464	1,422
25	17,824	1,359	3,299	13,166	13,589	20	1,778	11,791	4,235	1,339	1,521	1,375
26	17,923	1,346	3,334	13,243	13,648	16	1,870	11,762	4,275	1,330	1,464	1,481
27	17,006	1,321	3,419	12,266	13,051	44	2,040	10,967	3,955	1,277	1,379	1,299

(3) 就園率(図5)

就園率は78.2%で前年度より0.9ポイント下回っている。

本県の就園率は全国の就園率53.5%を24.7ポイント上回り全国一高くなっている。

図5 就園率の推移(全国・沖縄)



$$\text{就園率} = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$$

(4) 学級数・教員数(表4)

学級数は749学級で前年度より54学級減少した。

本務教員数は前年度より31人減少して1,153人(男子84人、女子1,069人)となっている。

1教員当たりの園児数は14.7人で全国の13.8人より0.9人多くなっている。

表4 設置者別学級数・教員数等

区分	学級数			教員数(本務者)			園児数/1教員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
平成23年度	757	597	160	1,107	836	271	15.5	14.5	13,186
24	771	612	159	1,144	870	274	15.5	14.5	12,923
25	781	623	158	1,162	883	279	15.3	14.3	13,260
26	803	645	158	1,184	873	311	15.1	14.0	13,251
27	749	608	141	1,153	874	279	14.7	13.8	13,367

※設置者別学級数では「0学級」を含む。

2 幼保連携型認定こども園

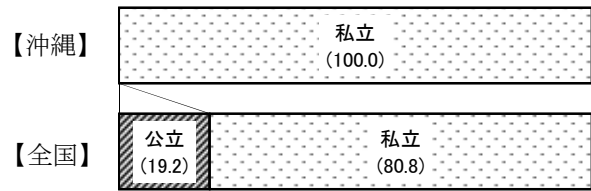
(1) 園数 (表5、図6)

園数は4園 (本園のみ) で、全て私立である。

表5 設置者別園数

区分	計	公立	私立		
			計	学校法人	社会福祉法人
平成27年度	4	-	4	3	1

図6 設置者別園数の構成比(%)



(2) 在園者数 (表6、図7、図8)

在園者数は706人(男子368人、女子338人)である。

年齢別在園者数は4歳児が最も多く188人(構成比26.6%)、次いで5歳児が166人(同23.5%)、3歳児が146人(同20.7%)、2歳児が94人(同13.3%)、1歳児が85人(同12.0%)、0歳児が27人(同3.8%)となっている。

また、在園者を設置者別に見ると、706人(全て)が私立となっている。

図7 年齢別在園者の構成比(%)

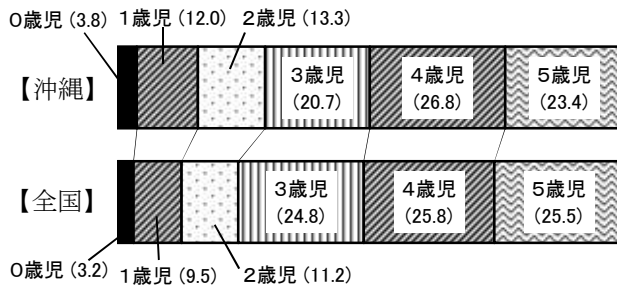


図8 設置者別在園者の構成比(%)



表6 設置者別・年齢別在園者数

区分	計							公立					私立								
	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成27年度	706	27	85	94	146	188	166	-	-	-	-	-	-	-	706	27	85	94	146	188	166

(3) 学級数・教員数 (表7)

学級数は20学級である。

本務教育・保育職員数は100人(男子8人、女子92人)となっている。

1教育・保育職員当たりの園児数は7.1人で、全国の7.5人より0.4人少なくなっている。

表7 設置者別学級数・教員数等

区分	学級数			教育・保育職員数(本務者)			園児数/1職員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
平成27年度	20	-	20	100	-	100	7.1	7.5	...

※設置者別学級数では「0学級」を含む。

3 小学校

(1) 学校数(表8、図9、図10)

学校数は274校（本校273校、分校1校）で、前年度と同数である。

設置者別学校数は、国立1校、公立269校、私立4校となっている。

公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は前年度より1校増加し106校、25～30学級の大規模校は前年度より2校減少し、36校となっている。

公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の24校が最も多く、次いで国頭教育事務所管内の18校となっている。

また、31学級以上の過大規模校は、中頭教育事務所管内で5校、那覇教育事務所管内で4校、島尻教育事務所管内で2校、国頭教育事務所管内で1校の計12校となっている。

表8 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
平成23年度	(4) 280	1	(4) 275	4
24	(4) 278	1	(4) 273	4
25	(1) 274	1	(1) 269	4
26	(1) 274	1	(1) 269	4
27	(1) 274	1	(1) 269	4

※（ ）内は分校で内数

図9 学級数別学校数（公立）

※（ ）内は構成比（％）

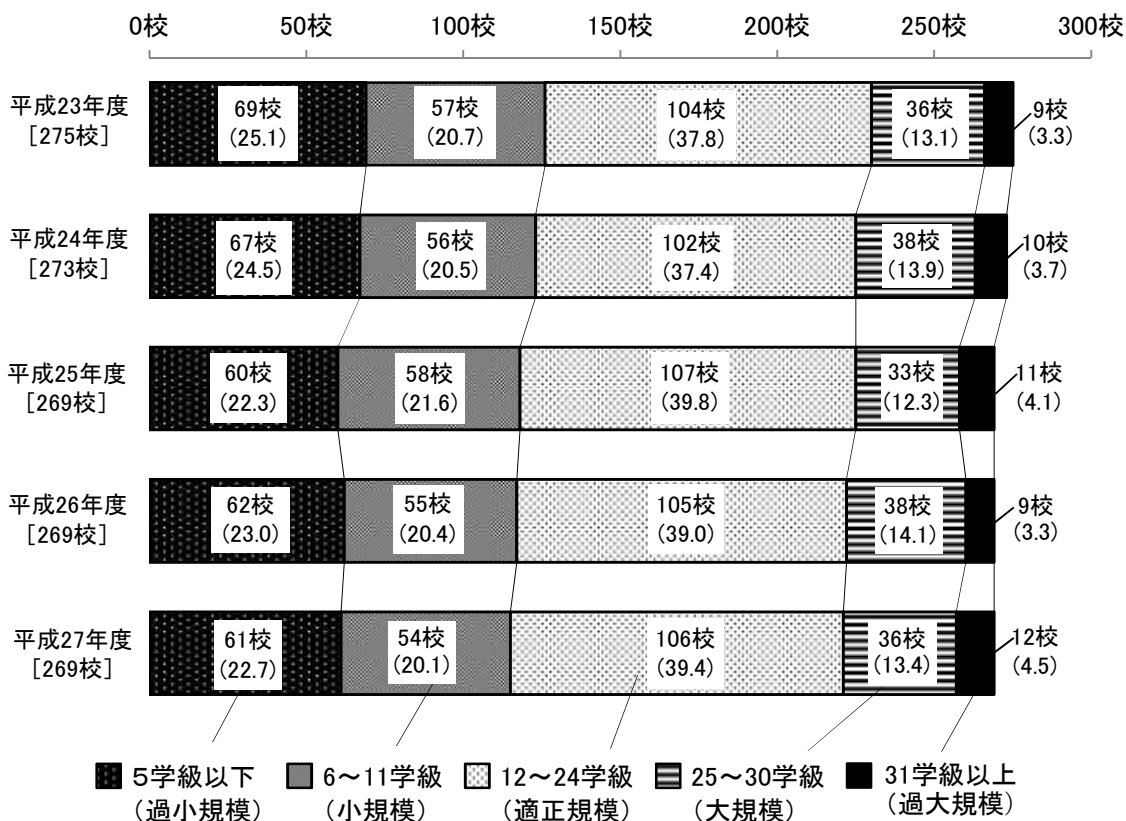
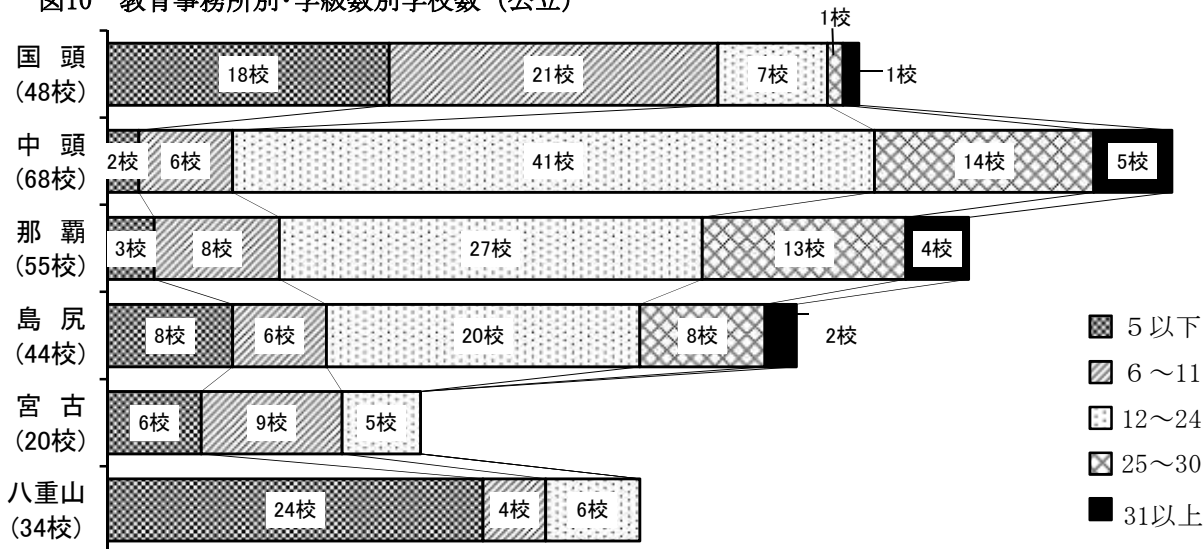


図10 教育事務所別・学級数別学校数（公立）



(2) 学級数 (表9、図11、図12)

学級数は3,977学級で、前年度より80学級増加している。

複式並びに特別支援学級の全体に占める比率は、それぞれ3.2%、12.0%となっており、複式学級の比率は全国を1.4ポイント上回っている。

公立の単式学級を収容人員別にみると、41人以上の学級は5学級となり前年度より1学級減少している。

表9 編制方式別学級数

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構成比 (%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成23年度	3,818	3,356	139	323	3.6	2.0	8.5	11.4
24	3,862	3,364	136	362	3.5	2.0	9.4	11.9
25	3,884	3,358	130	396	3.3	1.9	10.2	12.5
26	3,897	3,331	135	431	3.5	1.9	11.1	13.0
27	3,977	3,370	129	478	3.2	1.8	12.0	13.7

図11 収容人員別単式学級数（公立）

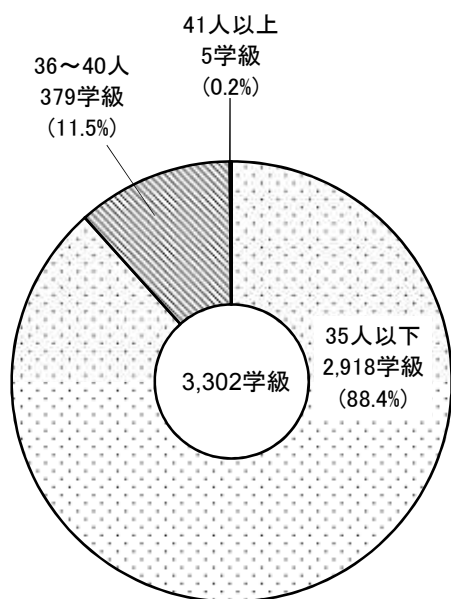
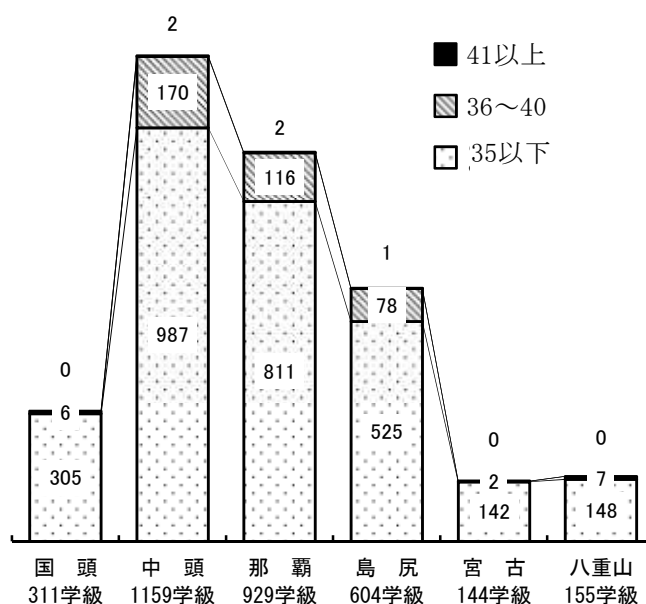


図12 教育事務所別・収容人員別単式学級数（公立）



(3) 児童数(表10、図13、図14、図15、図16)

児童数は99,115人(男子50,617人、女子48,498人)で前年度より604人増加している。

教育事務所別児童数(公立)は、全児童数97,297人のうち中頭教育事務所管内が35,533人(構成比36.5%)で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の28,596人(同29.4%)、島尻教育事務所管内の18,225人(同18.7%)と続き、これら3教育事務所ですべての84.6%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの児童数をみると、本県は1学校361.7人、1学級24.9人、1教員16.8人となっており、いずれも全国の1学校316.5人、1学級24.0人、1教員15.7人より多くなっている。

表10 学年別児童数

区分	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成23年度	100,128	16,406	16,337	16,476	16,997	17,021	16,891
24	99,406	16,076	16,430	16,358	16,501	17,007	17,034
25	98,913	16,594	16,076	16,389	16,352	16,510	16,992
26	98,511	16,760	16,597	16,023	16,352	16,298	16,481
27	99,115	17,102	16,775	16,590	16,019	16,339	16,290

図13 児童数の教育事務所別構成割合(公立)

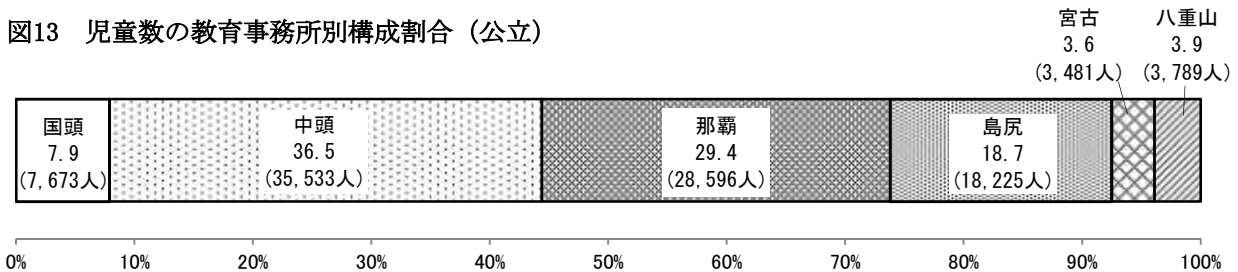


図14 1学校当たり児童数(公立)

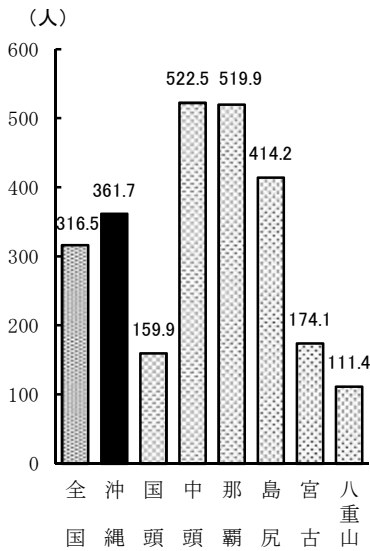


図15 1学級当たり児童数(公立)

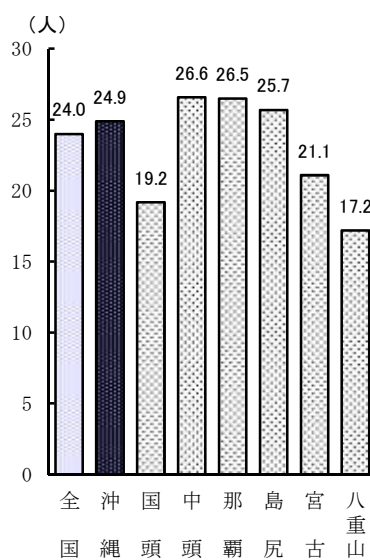


図16 1教員当たり児童数(公立)

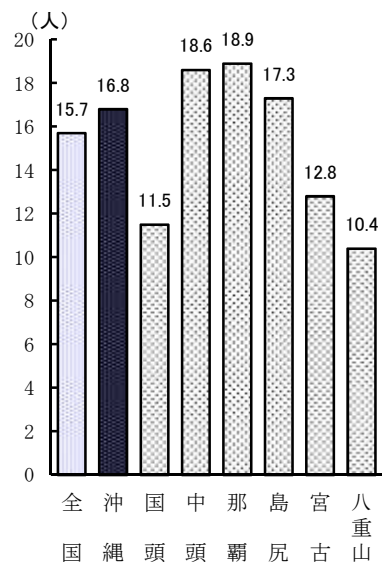


表11 教員数(本務者)

(4) 教員数(表11)

本務教員数5,905人(男子1,867人、女子4,038人)で前年度より89人増加した。

女子教員の占める比率は68.4%で前年度より0.1ポイント高くなっている。全国の62.3%と比べると、6.1ポイント高くなっている。

区分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄(%)	全国(%)
平成23年度	5,668	1,766	3,902	68.8	62.8
24	5,776	1,801	3,975	68.8	62.7
25	5,783	1,831	3,952	68.3	62.5
26	5,816	1,841	3,975	68.3	62.4
27	5,905	1,867	4,038	68.4	62.3

4 中学校

(1) 学校数 (表12、図17、図18)

学校数は156校（本校155校、分校1校）で、前年度と同数である。

設置者別学校数は、国立1校、公立149校、私立6校となっている。

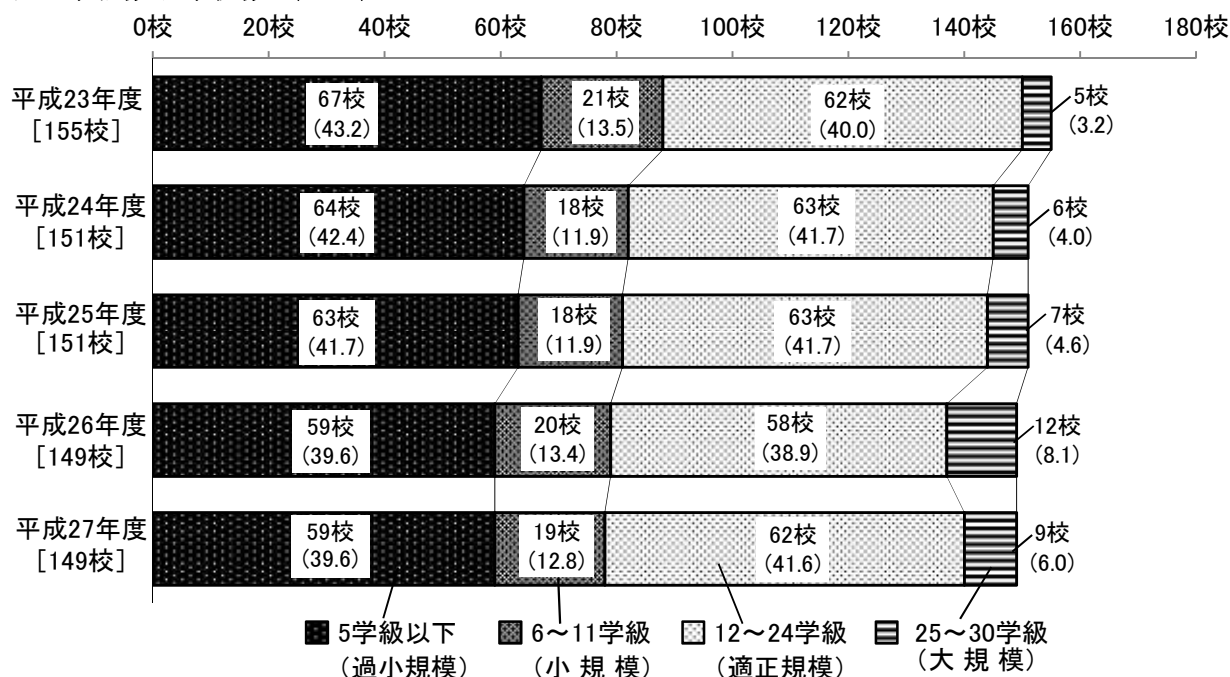
公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は62校で、前年度より4校増加している。

表12 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
平成23年度	(1) 161	1	(1) 155	5
24	(1) 157	1	(1) 151	5
25	(1) 157	1	(1) 151	5
26	(1) 156	1	(1) 149	6
27	(1) 156	1	(1) 149	6

※ () 内は分校で内数

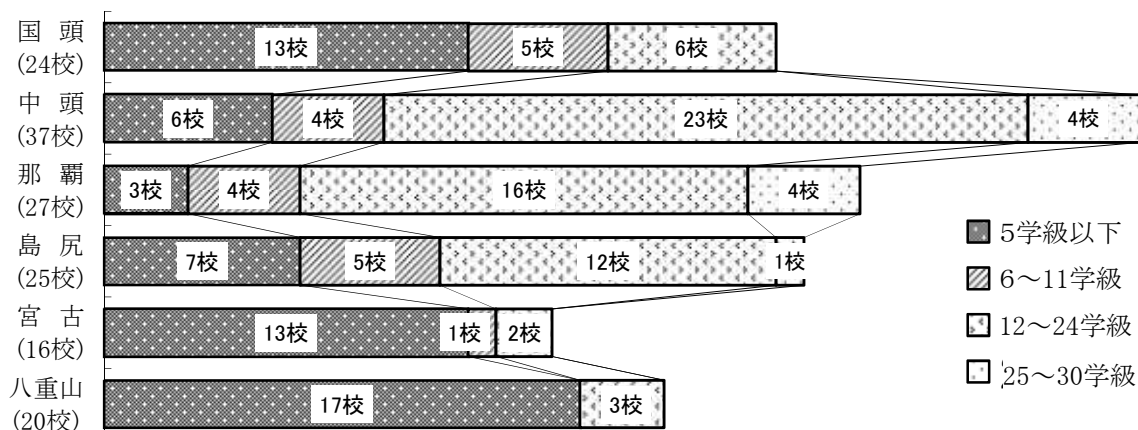
図17 学級数別学校数 (公立) ※ () 内は構成比 (%)



公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の17校が最も多く、次いで宮古教育事務所管内、国頭教育事務所管内の13校となっている。

25～30学級の大規模校は、中頭教育事務所管内・那覇教育事務所管内で4校、島尻教育事務所管内で1校となっている。

図18 教育事務所別・学級数別学校数(公立)



(2) 学級数(表13、図19、図20)

学級数は、1,742学級で、前年度より8学級増加している。

複式並びに特別支援学級の全体に占める比率は、複式学級が0.9%で全国より0.8ポイント上回っており、特別支援学級は11.6%で全国より2.5ポイント下回っている。

表13 編制方式別学級数

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構成比(%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成23年度	1,661	1,491	20	150	1.2	0.2	9.0	11.7
24	1,651	1,479	17	155	1.0	0.2	9.4	12.1
25	1,674	1,487	17	170	1.0	0.2	10.2	12.7
26	1,734	1,522	17	195	1.0	0.1	11.2	13.4
27	1,742	1,524	16	202	0.9	0.1	11.6	14.1

また、公立中学校の単式学級数を収容人員別に見ると、収容人員41人以上の学級が1学級(構成比0.1%)と、前年度より4学級減少し、36~40人収容の学級数は475学級(同32.8%)と前年度より31学級減少し、収容人員が35人以下の学級数は973学級(同67.1%)と前年度より31学級増加している。

図19 収容人員別単式学級数(公立)

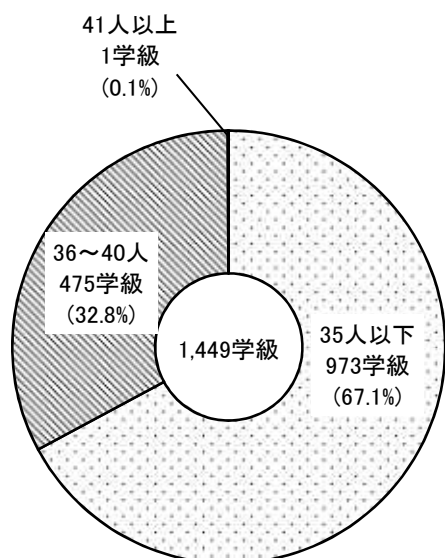
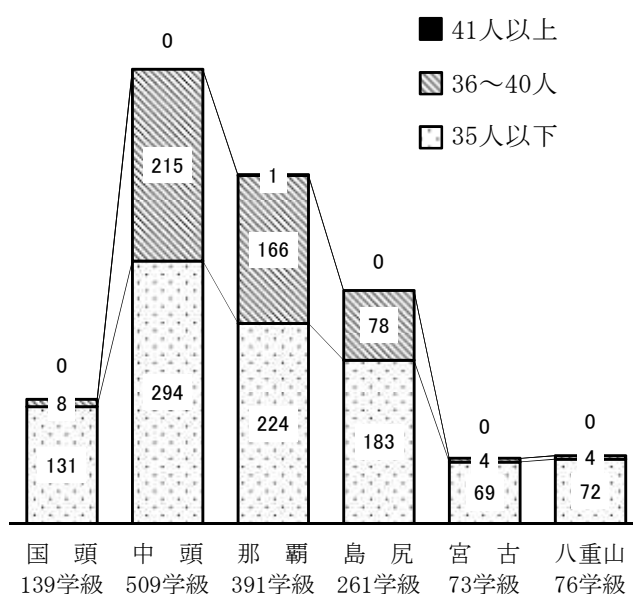


図20 教育事務所別・収容人員別単式学級数(公立)



(3) 生徒数(表14、図21、図22、図23、図24)

生徒数は50,184人(男子25,767人、女子24,417人)で、前年度より418人減少している。

表14 男女別・学年別生徒数

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成23年度	50,822	26,037	24,785	16,956	16,627	17,239
24	50,407	25,848	24,559	16,801	16,981	16,625
25	50,705	25,894	24,811	16,929	16,799	16,977
26	50,602	25,877	24,725	16,929	16,899	16,774
27	50,184	25,767	24,417	16,387	16,922	16,875

教育事務所別生徒数（公立）は、全生徒47,539人のうち中頭教育事務所管内が17,892人（構成比37.6%）で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の13,619人（同28.6%）、島尻教育事務所管内の8,600人（同18.1%）と続き、これらの3教育事務所管内で全体の84.3%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの生徒数をみると、本県は1学校319.1人、1学級28.5人、1教員13.4人となっており、全国値の1学校331.1人、1教員13.5人より少なく、1学級あたりは27.9人と本県が0.6人多くなっている。（図22、図23、図24）

図21 生徒数の教育事務所別構成割合（公立）

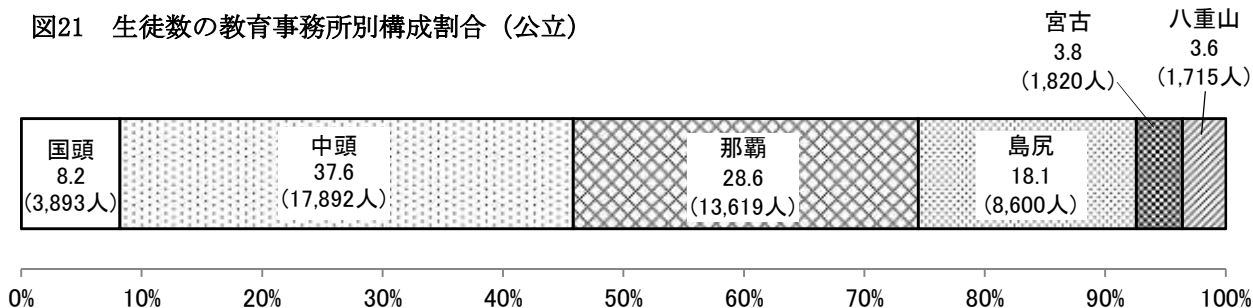


図22 1学校当たり生徒数(公立)

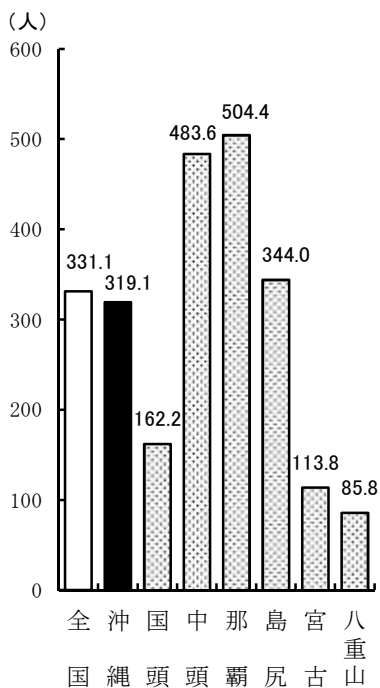


図23 1学級当たり生徒数(公立)

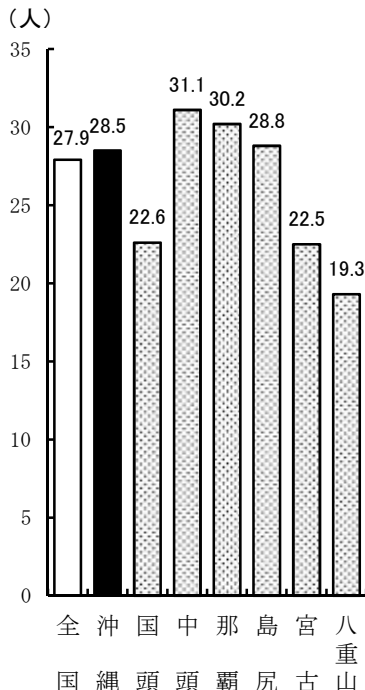
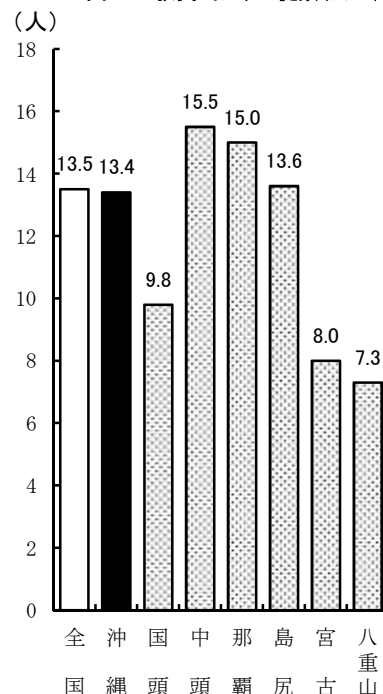


図24 1教員当たり生徒数(公立)



(4) 教員数 (表15)

本務教員数は3,698人（男子1,877人、女子1,821人）で前年度より13人増加している。

女子教員の占める比率は49.2%で前年度より0.2ポイント下回り、全国と比べると6.4ポイント高くなっている。

表15 教員数（本務者）

区分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄 (%)	全国 (%)
平成23年度	3,666	1,895	1,771	48.3	42.1
24	3,637	1,871	1,766	48.6	42.3
25	3,698	1,889	1,809	48.9	42.5
26	3,685	1,865	1,820	49.4	42.6
27	3,698	1,877	1,821	49.2	42.8

5 高等学校

a 全日制課程、定時制課程

(1) 学校数 (表16、図25、図26)

学校数は64校で前年度と同数である。

設置者別学校数は、県立が60校（構成比93.8%）、私立は4校（同6.3%）となっており、私立の占める割合は全国平均の26.7%を大きく下回っている。

学校数を課程別にみると、全日制単独校57校、定時制単独校（通信制との併置）が1校、全日・定時の両課程を置く併置校が6校となっている。

表16 設置者別学校数

区 分	計				県 立				私立
	計	全日	定時	併置	計	全日	定時	併置	全日
平成23年度	64	56	1	7	60	52	1	7	4
24	64	56	1	7	60	52	1	7	4
25	64	57	1	6	60	53	1	6	4
26	64	57	1	6	60	53	1	6	4
27	64	57	1	6	60	53	1	6	4

図25 設置者別
学校数の構成比(%)

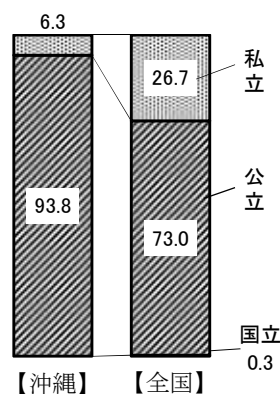
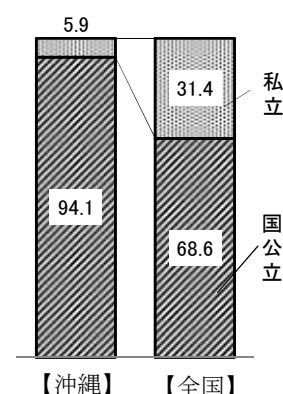


図26 設置者別
生徒数の構成比(%)



(2) 生徒数 (表17、表18、図27)

生徒数(本科)は46,746人(男子23,594人、女子23,152人)で前年度より608人(△1.3%)減少している。

全日制の学年別生徒数をみると、1学年は15,410人で前年度より11人の減少、2学年は15,113人で173人の増加、3学年は14,481人で621人の減少となっている。

本科の学科別生徒数をみると、普通科は29,230人で前年度より526人減少している。

なお、普通科にその他の学科(理数科、英語科等)を加えた構成比は69.3%で前年度より減少している。

学科別生徒数(本科)の構成比を全国と比較すると、普通科は全国72.8%に対し、本県62.5%で全国より10.3ポイント下回っている。

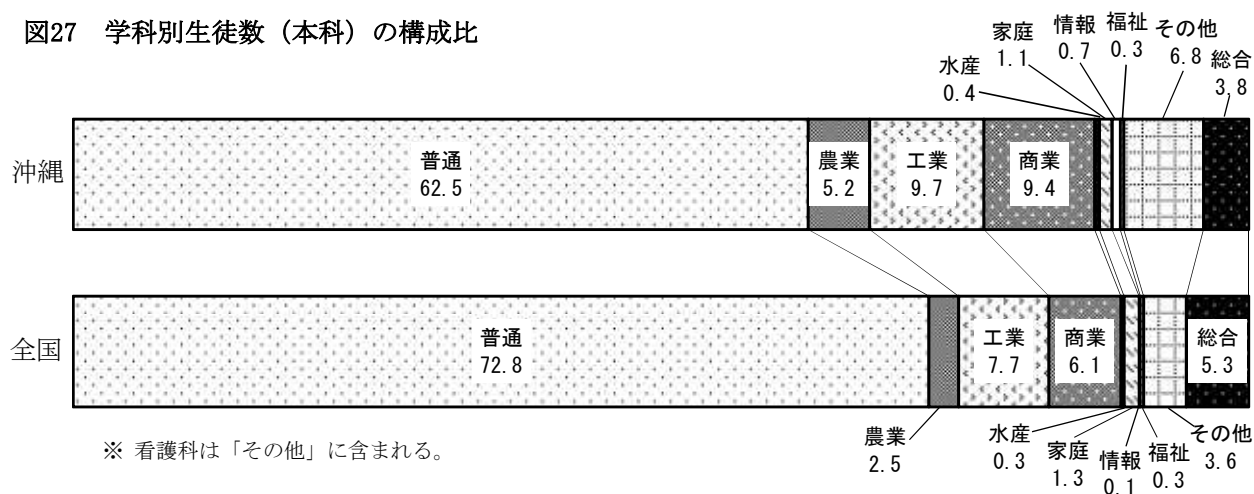
表17 課程別・学年別生徒数

区 分	計(本科)			全 日 制 (本 科)			定 時 制 (本 科)				専 攻 科		
	計	県立	私立	計	1年	2年	3年	計	1年	2年		3年	4年
平成23年度	48,700	46,006	2,694	46,606	15,615	15,671	15,320	2,094	661	562	548	323	63
24	48,247	45,513	2,734	46,263	15,845	15,261	15,157	1,984	585	556	532	311	61
25	47,532	44,782	2,750	45,541	15,235	15,515	14,791	1,991	586	552	561	292	65
26	47,354	44,562	2,792	45,463	15,421	14,940	15,102	1,891	593	519	495	284	59
27	46,746	43,977	2,769	45,004	15,410	15,113	14,481	1,742	535	497	414	296	66

表18 学科別生徒数（本科）

区 分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	情報	福祉	その他	総 合
平成23年度	48,700 (100.0)	30,448 (62.5)	2,702 (5.5)	4,887 (10.0)	4,618 (9.5)	263 (0.5)	522 (1.1)	347 (0.7)	213 (0.4)	3,091 (6.3)	1,609 (3.3)
24	48,247 (100.0)	30,328 (62.9)	2,558 (5.3)	4,814 (10.0)	4,533 (9.4)	248 (0.5)	502 (1.0)	333 (0.7)	200 (0.4)	3,093 (6.4)	1,638 (3.4)
25	47,532 (100.0)	29,830 (62.8)	2,463 (5.2)	4,655 (9.8)	4,536 (9.5)	232 (0.5)	504 (1.1)	337 (0.7)	194 (0.4)	3,107 (6.5)	1,674 (3.5)
26	47,354 (100.0)	29,756 (62.8)	2,439 (5.2)	4,664 (9.8)	4,495 (9.5)	200 (0.4)	507 (1.1)	320 (0.7)	159 (0.3)	3,095 (6.5)	1,719 (3.6)
27	46,746 (100.0)	29,230 (62.5)	2,435 (5.2)	4,547 (9.7)	4,407 (9.4)	187 (0.4)	501 (1.1)	331 (0.7)	137 (0.3)	3,172 (6.8)	1,799 (3.8)

図27 学科別生徒数（本科）の構成比



(3) 教員数（表19）

本務教員数は、3,627人（男子2,031人、女子1,596人）で、前年度より38人減少している。

教員数のうち、女子教員の占める比率は44.0%で、全国に比べて12.7ポイント高くなっている。

表19 設置者別教員数（本務者）

区 分	計	県立	私立	男	女	女子教員の比率	
						沖縄 (%)	全国 (%)
平成23年度	3,803	3,636	167	2,115	1,688	44.4	29.8
24	3,739	3,594	145	2,065	1,674	44.8	30.3
25	3,696	3,554	142	2,055	1,641	44.4	30.7
26	3,665	3,522	143	2,038	1,627	44.4	31.0
27	3,627	3,480	147	2,031	1,596	44.0	31.3

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は4校で、前年度と同数である。

公立2校は全日制、定時制との併置、私立2校は通信制独立校で、設置学科はすべて普通科のみ。

(2) 生徒数

生徒数は4,887人（男子1,873人、女子3,014人）であるが、そのうち実際に1科目以上履修している者は4,124人である。

(3) 教員数

本務教員数は87人（男子46人、女子41人）となっている。

6 特別支援学校

(1) 学校数及び学級数 (表20、表21)

学校数は17校（本校15校、分校2校）で前年度と同数である。

学級数は616学級で、前年度より15学級増加している。

表20 学校数

区 分	計
平成23年度	(1) 16
24	(1) 16
25	(1) 17
26	(2) 17
27	(2) 17

表21 部別学級数

区 分	計	幼稚園部	小学部	中学部	高等部
平成23年度	565	12	221	140	192
24	559	10	221	141	187
25	580	9	222	153	196
26	601	11	230	161	199
27	616	11	232	164	209

※ () は学校数のうち、分校の数。

(2) 在学者数 (表22)

在学者数は2,183人（男子1,385人、女子798人）で前年度より38人増加した。

内訳をみると、幼稚園部で7人減、小学部で21人増、中学部では増減なし、高等部で24人増となっている。

表22 学年別在学者数

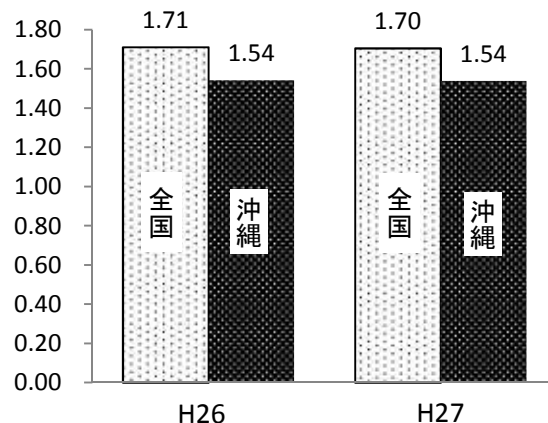
区 分	計	幼稚園部	小学部							中学部				高等部				
			計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	専攻科
平成23年度	1,986	50	614	102	99	94	115	107	97	429	147	147	135	893	296	289	283	25
24	2,014	44	633	95	106	101	94	123	114	442	141	151	150	895	299	291	285	20
25	2,076	42	646	111	99	112	101	99	124	477	172	149	156	911	312	291	286	22
26	2,145	46	651	110	112	108	113	105	103	506	173	179	154	942	323	304	291	24
27	2,183	39	672	109	115	112	112	115	109	506	149	179	178	966	319	314	306	27

(3) 教員数 (図28)

本務教員数は、1,419人（男子578人、女子841人）で前年度より28人増加している。

1教員当たりの在学者数をみると、1.54人で全国と比較すると、0.16人少ない。

図28 1教員当たり在学者数（人）



7 専修学校

(1) 学校数及び学科数 (表23)

学校数は54校（私立54校）で、前年度より1校増加している。

学科数は189学科で、そのうち昼間の学科が172学科と全体の91.0%を占めている。

課程別には専門課程（高等学校卒業程度の者を入学させる課程）の学科数が最も多く、次いで高等課程（中学校卒業程度の者を入学させる課程）、一般課程（入学資格を特に限定しない課程）の順になっている。

表23 学校及び課程別学科数

区分	学校数	学 科 数							
		計		高等課程		専門課程		一般課程	
		計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間
平成23年度	53	196	179	15	10	178	169	3	—
24	53	192	175	20	14	170	161	2	—
25	53	191	168	18	12	173	156	—	—
26	53	187	167	13	8	174	159	—	—
27	54	189	172	12	8	176	163	1	1

(2) 生徒数・教員数及び職員数 (表24、図29)

生徒数は10,063人（男子4,601人、女子5,462人）で、前年度より335人増加しており、課程別には専門課程が9,420人（構成比93.6%）で最も多く、次いで高等課程の460人（同4.6%）、一般課程の183人（同1.8%）の順になっている。

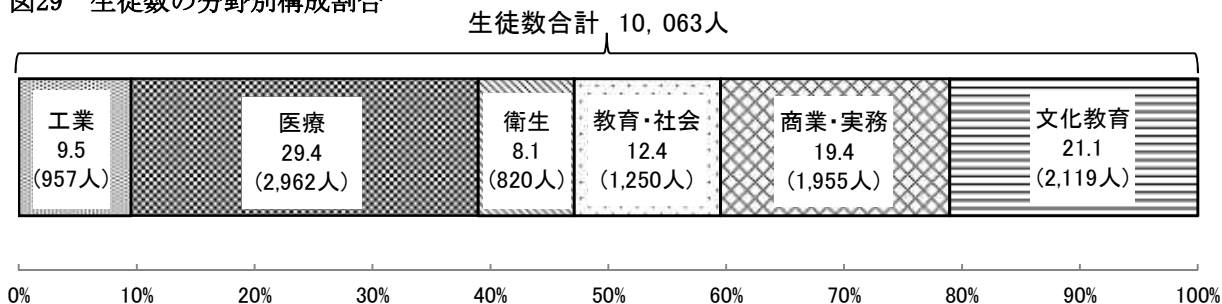
教員数は本務者が704人で前年度より3人減少し、兼務者は1,497人で前年度より19人減少し、教員数合計では前年度より22人減少している。

生徒数を分野別にみると、「医療関係」が最も多く2,962人（構成比29.4%）となっており、次いで「文化教養関係」2,119人（同21.1%）、「商業・実務関係」1,955人（同19.4%）の順になっている。

表24 生徒数・教員数（本務・兼務）及び職員数（本務者）

区分	生 徒 数						教 員 数		職員数
	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程	本務者	兼務者	本務者
平成23年度	9,816	4,439	5,377	703	9,090	23	676	1,615	257
24	10,021	4,429	5,592	667	9,342	12	702	1,512	262
25	9,879	4,343	5,536	580	9,299	—	709	1,668	260
26	9,728	4,320	5,408	509	9,219	—	707	1,516	260
27	10,063	4,601	5,462	460	9,420	183	704	1,497	296

図29 生徒数の分野別構成割合



8 各種学校

(1) 学校数及び課程数 (表25)

学校数は39校で、前年度と同数である。

課程数は32課程で前年度より1課程減少した。

表25 学校数及び課程数

区 分	学校数	課程数
平成23年度	38	35
24	38	33
25	39	35
26	39	33
27	39	32

(2) 生徒数・教員数及び職員数 (表26、図30)

生徒数は1,508人 (男子774人、女子734人)

で前年度より176人増加しており、修業年限別に

みると修業年限1年未満の課程の生徒数が

617人 (構成比40.9%)、修業年限1年以上の

課程は891人 (同59.1%) となっている。

教員数は本務者が139人で前年度より1人減少している。

生徒数を分野別にみると、「その他」の分野が1,267人 (構成比84.0%) と最も多く、次いで

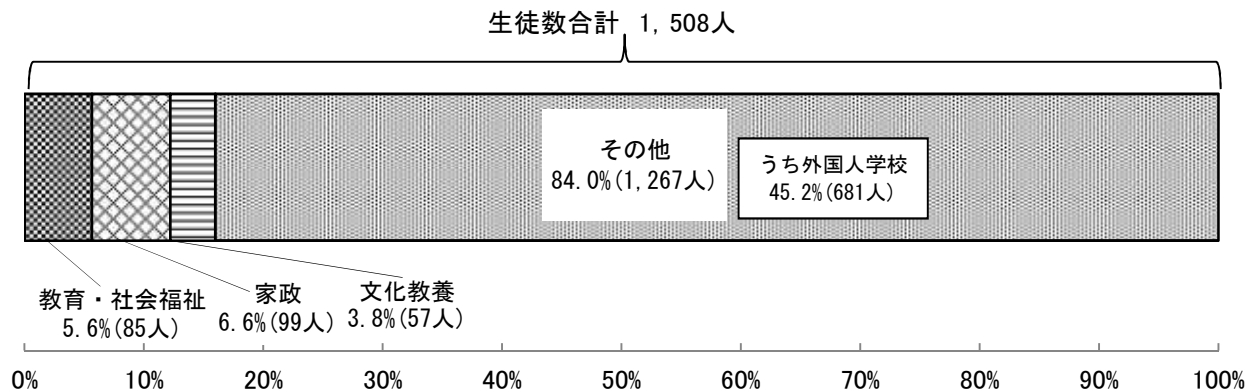
「家政関係」、「教育社会福祉関係」となっている。また課程別では「その他」の分野の「外国人

学校」が681人 (構成比45.2%) と最も多くなっている。

表26 生徒数・教員数 (本務・兼務) 及び職員数 (本務者)

区 分	生 徒 数							教 員 数		職 員 数
	計			計のうち		計のうち		本務者	兼務者	本務者
	計	男	女	修業年限 1年未満 の課程	修業年限 1年以上 の課程	昼の課程 の生徒数	他の課程 の生徒数			
平成23年度	1,477	651	826	838	639	618	859	133	87	67
24	1,342	621	721	687	655	601	741	135	86	66
25	1,500	719	781	671	829	756	744	136	94	58
26	1,332	630	702	593	739	665	667	140	93	65
27	1,508	774	734	617	891	830	678	139	86	62

図30 生徒数の分野別構成割合



《 卒業後の状況調査 》

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数 (表27)

平成27年3月の中学校卒業生総数は16,774人(男子8,635人、女子8,139人)で前年より204人減少している。状況別にみると「高等学校等進学者」は16,174人(男子8,245人、女子7,929人)で前年より87人減少、「専修学校(高等課程)進学者及び(一般課程等)入学者」は47人(男子19人、女子28人)で前年より4人増加している。「就職者」(進学者のうち就職している者は含まない)は125人(男子98人、女子27人)で前年より13人増加し、「左記以外の者」は420人(男子268人、女子152人)で前年より121人の減少となっている。

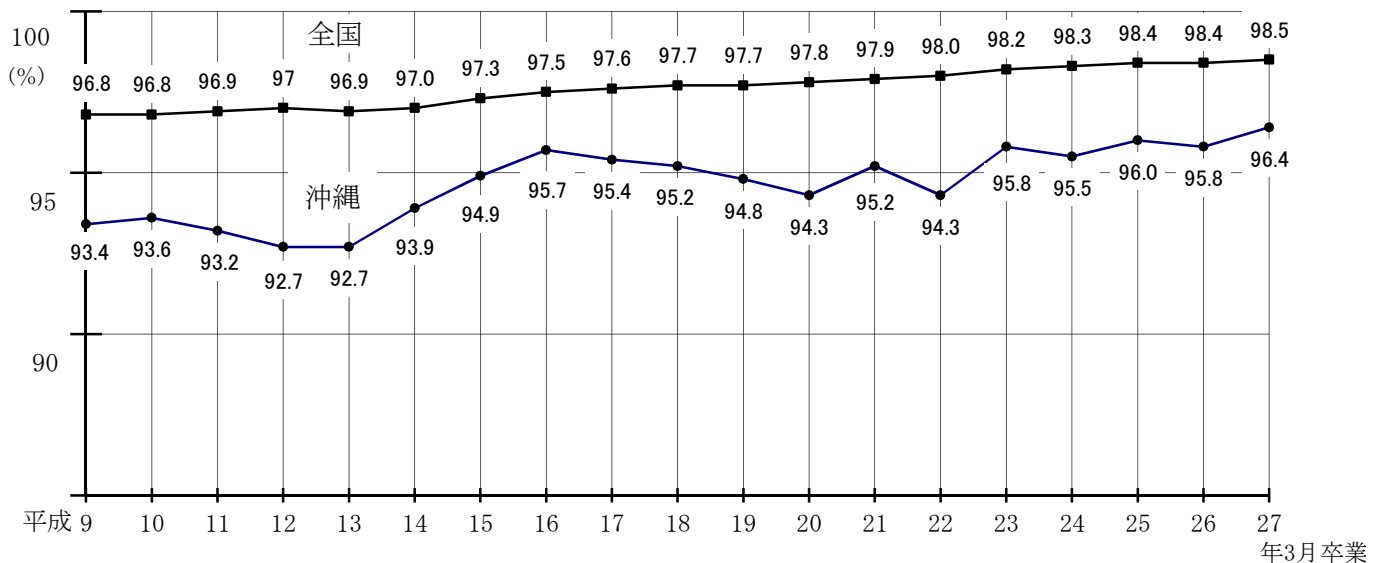
表27 状況別卒業生数

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者	B 専修学校高等課程進学者	C 専修学校一般課程等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者(左記A~Dを除く)	F 左記以外の者	G 不詳・死亡の者	左記のA, B, C, D, のうち就職している者(再掲)			
									Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち
平成23年3月	16,756	16,054	51	13	29	91	516	2	—	—	—	—
24	17,248	16,480	68	8	17	119	556	—	—	—	—	—
25	16,635	15,967	55	8	19	108	478	—	—	—	—	—
26	16,978	16,261	27	16	19	112	541	2	—	—	—	—
27	16,774	16,174	34	13	6	125	420	2	2	—	—	—

(2) 進学状況 (図31、表28)

高等学校等進学率(卒業生総数のうち高等学校等進学者の占める比率)は前年より増加し96.4%(男子95.5%、女子97.4%)となり、全国の98.5%(男子98.3%、女子98.8%)より2.1ポイント下回っている。高等学校等への入学志願率(卒業生総数のうち高等学校等への入学志願者の占める比率)は前年より増加し96.5%(男子96.1%、女子97.0%)となり、全国の97.0%(男子96.8%、女子97.3%)を0.5ポイント下回った。

図31 高等学校等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{高等学校等進学者数}}{\text{中学校卒業生総数}} \times 100$$

表28 九州各県の高等学校等進学率・就職率（％）

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	97.8	97.6	99.0	99.1	98.6	98.0	98.8	96.4	98.5
就職率	0.5	0.5	0.3	0.3	0.6	0.7	0.4	0.8	0.4

（3）就職状況（表29、図32、図33）

就職者総数（進学者のうち就職している者を含む）は127人（男子99人、女子28人）で、前年より15人増加した。就職率（卒業生総数のうち就職者総数の占める比率）は前年より0.1ポイント上回り0.8％（男子1.1％、女子0.3％）となり、全国の0.4％（男子0.6％、女子0.1％）を0.4ポイント上回った。

就職者を県内・県外別にみると、県内就職者数は120人で前年より19人増加し、県外就職者数は7人で前年より4人減少している。また産業別には、第一次産業11人（構成比8.7％）、第二次産業64人（同50.4％）、第三次産業43人（同33.9％）となっている。

表29 産業別就職者数

区分	計	第1次	第2次	第3次	その他
計	127	11	64	43	9
男	99	9	63	20	7
女	28	2	1	23	2

図32 就職者の産業別構成比（％）

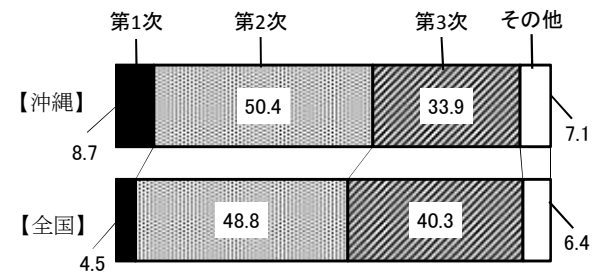
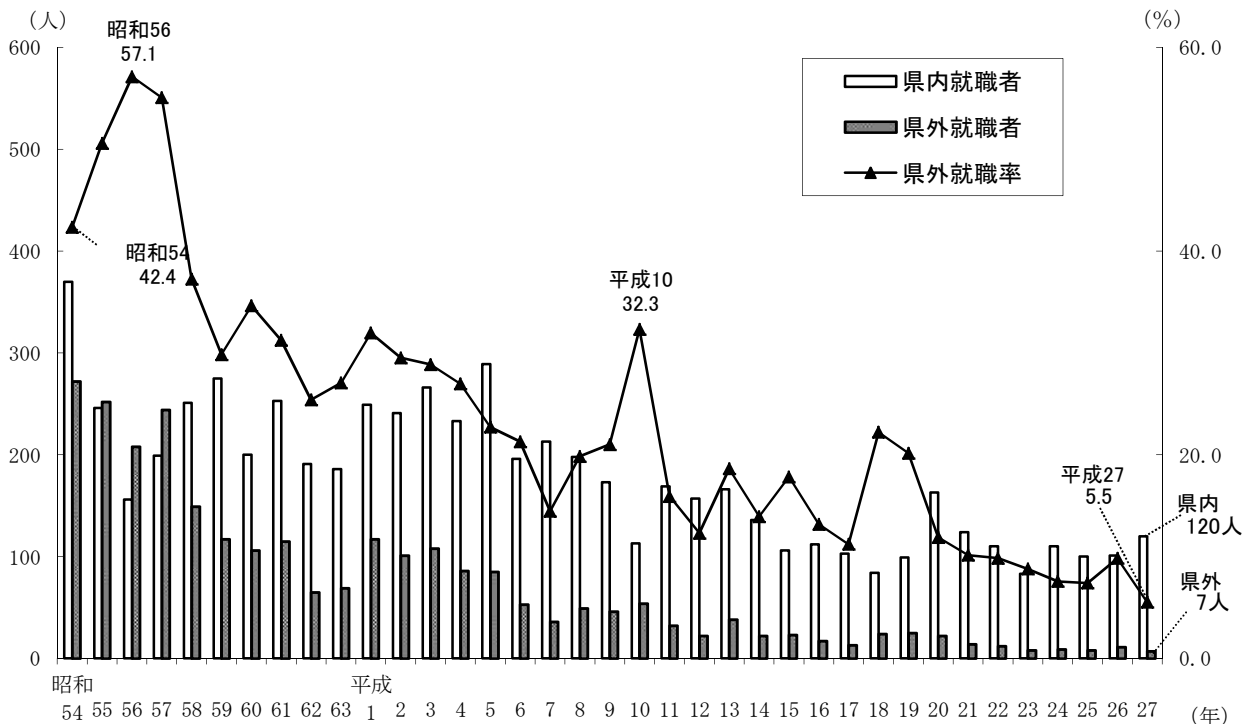


図33 県内・県外就職者の推移



2 高等学校（全日制課程、定時制課程）卒業生

(1) 卒業生数（表30）

平成27年3月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生総数は14,884人（男子7,516人、女子7,368人）で、前年より235人増加している。進路別にみると、「大学等進学者」が5,928人（構成比39.8%）と最も多く、次いで「専修学校（専門課程）進学者」が3,952人（26.6%）、「就職者」（進学者のうち就職している者は含まない）2,378人（同16.0%）、「左記以外の者」1,795人（同12.1%）、「専修学校（一般課程等）入学者」405人（同2.7%）、「公共職業能力開発施設入学者」266人（同1.8%）、「一時的な仕事に就いた者」157人（同1.1%）、「死亡・不詳」3人（同0.0%）の順となっている。

表30 状況別卒業生数

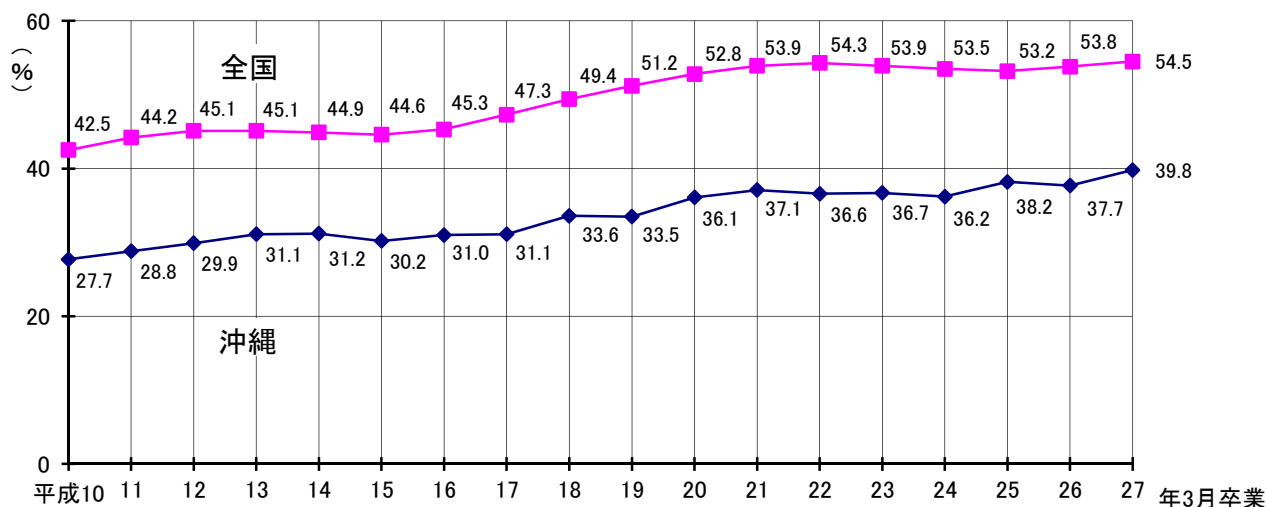
区分	卒業生総数	A 大学等進学者	B 専修学校 専門課程 進学者	C 専修学校 一般課程 等入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者(左記のA~Dを除く)			F 一時的 な仕事 に就 いた者	G 左記以 外の者	H 死亡・ 不詳	左記のA, B, C, Dの うち就職している者 (再掲)		
						計	正規の職 員等	正規の職 員等でない者				計	正規の職 員等	正規の職 員等でない者
平成23年3月	15,015	5,514	3,744	598	271	2,081	382	2,424	1	3	49	8
24	15,171	5,487	3,903	487	221	2,022	297	2,754	-	2	27	11
25	14,970	5,723	3,953	354	244	2,235	198	2,263	-	1	45	1
26	14,649	5,523	3,713	386	263	2,419	216	2,129	-	3	39	1
27	14,884	5,928	3,952	405	266	2,378	2,151	227	157	1,795	3	27	20	7

(2) 進学状況（図34、表31）

大学等進学率（卒業生総数のうち大学等進学者の占める比率）は、前年より2.1ポイント上回り39.8%（男子38.3%、女子41.4%）となっており、全国の54.5%（男子52.1%、女子56.9%）より14.7ポイント下回っている。

大学・短期大学への入学志願率（卒業生総数のうち大学（学部）・短大（本科）への入学志願者の占める比率）は前年より1.3ポイント増の48.4%（男子47.4%、女子49.4%）となり、全国の60.6%（男子60.8%、女子60.5%）を12.2ポイント下回っている。

図34 大学等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{大学等進学者数}}{\text{高等学校卒業生総数}} \times 100$$

表31 九州各県の大学等進学率・就職率 (%)

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	54.3	43.5	41.3	45.6	47.0	43.6	42.2	39.8	54.5
就職率	18.1	32.0	30.7	26.0	26.3	30.2	27.4	16.2	17.8

(3) 就職状況 (表31、表32、表33、図35、図36、図37、図38)

就職者総数 (進学者のうち就職している者を含む) は2,405人 (男子1,462人、女子943人) で前年より58人減少、就職率 (卒業生総数のうち就職者総数の占める比率) も前年より0.6ポイント下回って16.2% (男子19.5%、女子12.8%) となり、全国の17.8% (男子21.5%、女子14.1%) を1.6ポイント下回っている。

就職の状況を県内・県外別にみると、就職者総数のうち県内就職者が1,655人、県外就職者が750人で、県外就職率は31.2%となっている。

県外就職者の都道府県別就職先では、東京の277人が最も多く、県外就職者のうち36.9%を占め、次いで愛知の144人となっている。

地区別でも関東の393人が最も多く、北海道・東北はわずか5人となっている。

県内・県外就職者数の推移をみると、県内就職者数は前年より43人減少、県外就職者は15人減少となっている。

図35 県外就職者の就職先

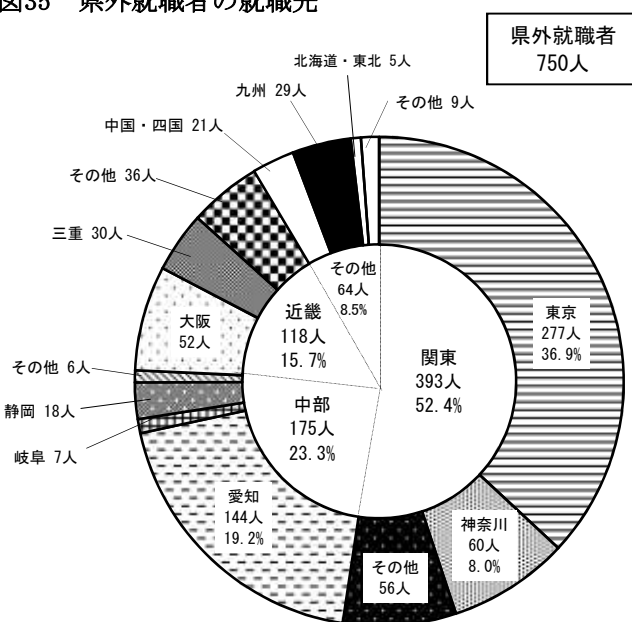
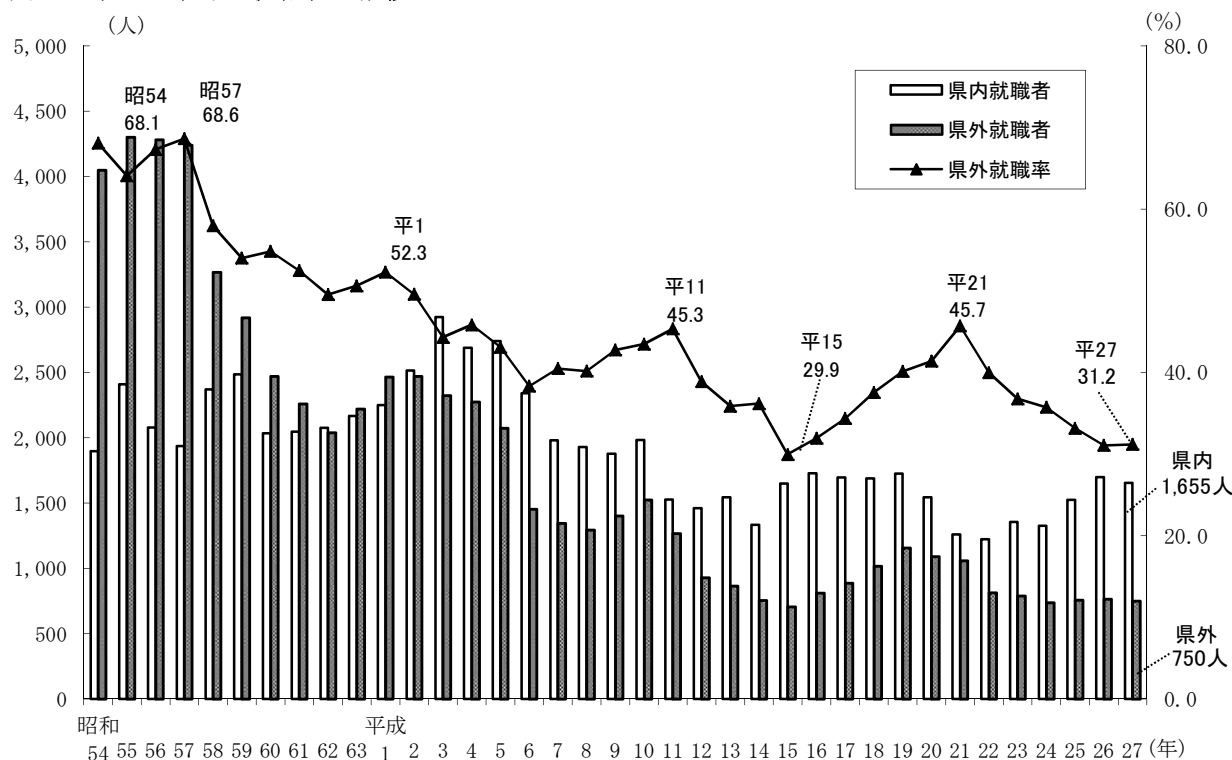


図36 県内・県外の就職者の推移



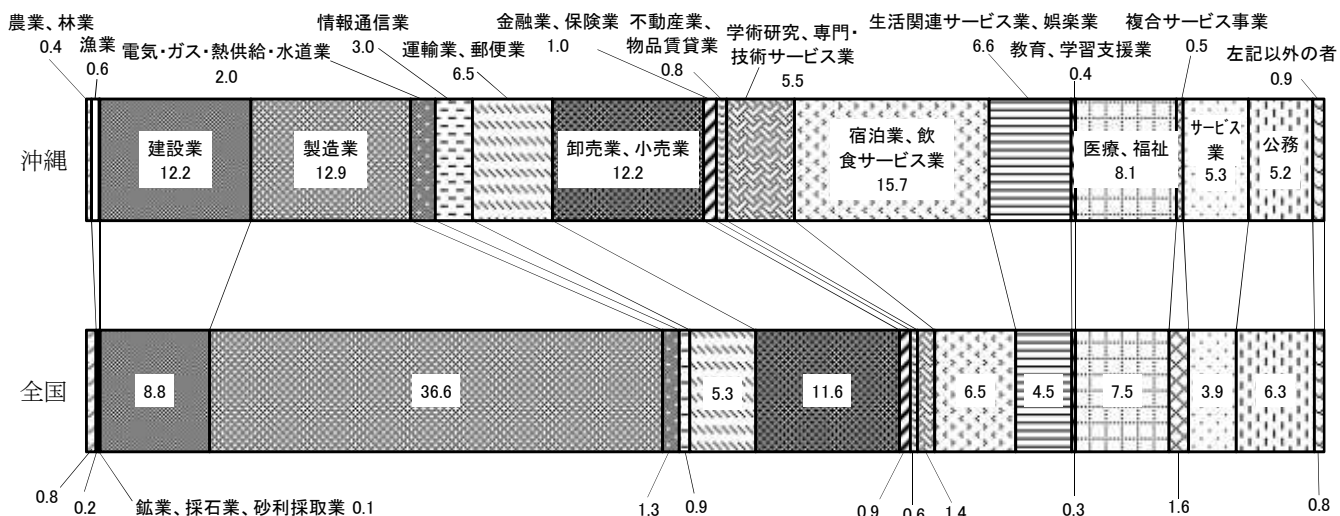
就職者を産業別にみると「宿泊業、飲食サービス業」が378人（構成比15.7%）と最も多く、次いで「製造業」310人、「建設業」294人、「卸売・小売業」293人、の順となっている。

全国では、「製造業」（構成比36.6%）が最も多く、次いで「卸売業・小売業」、「建設業」と続いている。

表32 産業別就職者数

区分	計	農業、林業	漁業	利鉱業、採石業、採砂業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	技術研究、専門・技術サービス業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	左記以外の者
計	2,405	10	15	1	294	310	48	72	156	293	25	20	132	378	159	9	196	13	127	125	22	
男	1,462	8	15	—	281	227	46	26	120	138	1	12	120	144	75	—	50	5	72	110	12	
女	943	2	—	1	13	83	2	46	36	155	24	8	12	234	84	9	146	8	55	15	10	

図37 産業別就職者の構成比 (%)



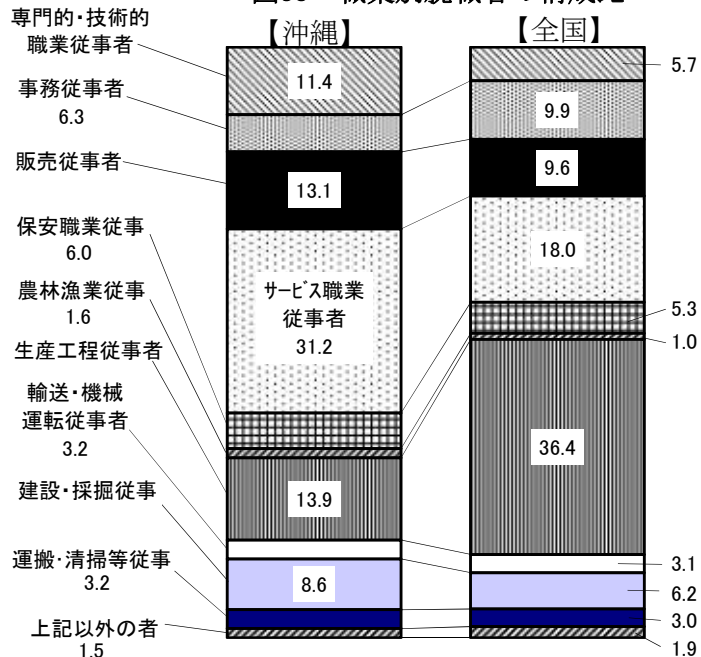
就職者を職業別にみると、「サービス職業従事者」が750人（構成比31.2%）と最も多く、次いで「生産工程従事者」335人、「販売従事者」314人の順となっている。

全国では「生産工程従事者」（構成比36.4%）が最も多く、次いで「サービス職業従事者」と続いている。

表33 職業別就職者数

区分	計	男	女
計	2,405	1,462	943
専門的・技術的職業従事者	275	232	43
事務従事者	151	26	125
販売従事者	314	139	175
サービス職業従事者	750	283	467
保安職業従事者	144	115	29
農林漁業従事者	38	33	5
生産工程従事者	335	270	65
輸送・機械運転従事者	77	68	9
建設・採掘従事者	207	200	7
運搬・清掃等従事者	77	71	6
上記以外の者	37	25	12

図38 職業別就職者の構成比



3 特別支援学校卒業生

a 中学部卒業生

(1) 卒業生数、進学及び就職状況（表34）

平成27年3月の特別支援学校中学部の卒業生総数は146人で、前年より8人減少している。

「高等学校等進学者」は145人で、進学率は99.3%であった。

表34 進路別卒業生数（中学部）

区 分	卒業生 総 数	A 高等学校 等進学者	B 専修学校 等入学者	C 公共職業能 力開発施設 等入学者	D 就職者	E 左記以 外の者	F 死亡・ 不 詳	左記Eのう ち社会福祉 施設等入所 、通所者 (再掲)	高等学校 等進学率 (%)	就職率 (%)
平成23年3月	158	156	—	—	—	1	1	—	98.7	—
24	135	132	—	—	—	3	—	1	97.8	—
25	146	145	—	—	—	1	—	—	99.3	—
26	154	153	—	—	—	1	—	—	99.4	—
27	146	145	—	—	—	1	—	—	99.3	—

b 高等部卒業生

(1) 卒業生数、進学及び就職状況（表35）

平成27年3月の特別支援学校高等部の卒業生総数は289人で、前年より20人増加している。

そのうち「大学等進学者」は4人で前年より1人減少、就職者は76人で前年より27人増加している。

表35 進路別卒業生数（高等部）

区 分	卒業生 総 数	A 大学等 進学者	B 専修学校 等入学者	C 公共職業能 力開発施設 等入学者	D 就職者	E 左記以 外の者	F 死亡・ 不 詳	左記Eのう ち社会福祉 施設等入所 、通所者 (再掲)	大学等 進学率 (%)	就職率 (%)
平成23年3月	240	5	1	6	45	183	—	175	2.1	18.8
24	271	4	1	4	47	215	—	211	1.5	17.3
25	282	4	—	8	64	204	2	188	1.4	22.7
26	269	5	1	5	49	205	4	204	1.9	18.2
27	289	4	—	4	76	205	—	193	1.4	26.3